

## 【ミサについて】

ミサとは主にローマ・カトリック教会において行なわれる祭式。

新約聖書によるキリスト処刑（十字架）の前に弟子たちとの「最後の晩餐」に由来します。

キリストは最期の晩餐で食卓のパンと葡萄酒を取り

これは私の体（パン）、これは私の血（葡萄酒）である。これを食せよ、と語ります。

ミサの中心は司祭の言葉によりパンと葡萄酒がキリストの体になる（聖変化）とされています。

参列した信者は、聖変化したパン（ホスティア＝種なしパン）を口に入れること（聖体拝領）でキリストと一体になれる。

ミサ曲はグレゴリオ時代以後（多分10世紀頃）、ラテン語での定型文となってきます。

宗教改革後、プロテスタント系では自国の言葉で賛美歌を歌っています。

今でも多くの作曲家がミサ曲を作曲し、ミサが行なわれています。

【レクイエム】 カトリック教会で行なわれる死者のためのミサ。

【オラトリオ】 バロック時代から独唱、合唱、オーケストラのための宗教的作品

【キリエ】 ミサの最初にギリシャ語で唱えられる部分

【グローリア】 神とキリストへの賛美・感謝と三位一体の呼びかけ

【クレド】 信仰宣言

【サンクトゥス】 神への感謝と栄光を讃える

【アニュス・デイ】 キリストを指している

【モテット】 ミサ通常文以外の宗教曲

【カンタータ】 合唱と管弦楽のための曲

【コラール】 賛美歌

【オラトリオ】 宗教的な題材による大規模な楽曲

### 色々な時代の作曲家によるミサ曲

- (1) グレゴリオ聖歌集から 一般ミサ曲
- (2) モーツァルト ミサ曲 ハ長調 K.317 《戴冠ミサ》  
バイエルン放送交響楽団 指揮 ラファエル・クーベリック
- (3) ジョスカン・デプレ (1440-1521) ミサ・パンジェリング  
プラハ・マドリガル合唱団 指揮 ミロラフ・ヴェンホーダ
- (4) ベートーヴェン ミサ・ソレムニス ニ長調 作品123  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
指揮 ヘルベルト・フォン・カラヤン
- (5) レナード・バーンスタイン ミサ  
ケネディー・センターのこけら落として上演
- (6) ロック・ミュージカル「ヘアー」から  
ミサ曲へ長調

## ミサ曲の構成

《聖歌 Cantus》	《朗唱 Recitatio》
<p>1. 入祭唱</p> <p style="text-align: center;"><b>2. 哀れみの賛歌</b> Kyrie</p> <p style="text-align: center;"><b>3. 栄光の賛歌</b> Gloria</p> <p>6. 昇階唱 Graduale</p> <p>7. アレルヤ唱 Alleluia 詠唱 Tractus 続唱 Sequentia</p> <p style="text-align: center;"><b>9. 信仰宣言</b> Credo</p> <p>10. 奉納唱 Offertorium</p> <p style="text-align: center;"><b>13. 感謝の賛歌</b> Sancus</p> <p style="text-align: center;"><b>16. 平和の賛歌</b> Agnus Dei</p> <p>17. 聖体拝領唱 Communio</p>	<p>4. 主祷文 Collecta</p> <p>5. 書簡 Epistola</p> <p>8. 福音 Evangelium</p> <p>11. 密誦 Secreta</p> <p>12. 序誦 Praefatio</p> <p style="text-align: right;">14. カノン Canon</p> <p style="text-align: right;">15. 主の祈り Pater noster</p> <p style="text-align: right;">18. 聖体拝領後の祈り Post-Communio</p>